レディーミクストコンクリート配合計画書

No.

2025年 4月 1日

株式会社 エム・アール・シー 志和工場

												配合計	一画者	<u> </u>				
I.	事	名	称															
 所		 在	地															
<u>^_</u> 納フ																		
本配	合の	適用類	期間	(煙?	集配合)													
コンクリー	-トの	打込みに		(.NY														
					西己	合	0)		設	計		条	件	.				
呼び	+	コンク種類に	-			呼び強	度	スラン	ヷ゚	ス <i>は</i> スラン) cm	プロー	粗骨材	すの最 mm	大寸	`法		の種類 る記号	
-		生放	<u>- 6</u> 普通		,	27				12			20				В	
指②	セ	メン	<u>۲</u>	の種	類	呼び	方欄に言	己載				り最大			呼び	方欄に	記載	
指定事項(必須)	骨	材	Ø	種	類	使用相	才料欄に	記載		抑 制	対	シリ魚	方	法		ВВ		
	骨材	クアルカリシリカ					オ料欄に					の単位名			$- \text{kg/m}^3$			
指(甜袋	コンクリートロ		支試験 種	<u>[万法 </u> 類		<u>:</u> 度・圧約 才料欄に		ξ	コン水ヤメント		<u>ー ト</u> (は水結合材比の	の 温 D 標値の				— °C 55 %	
指定事項(任意)	混和	材料の	重類』	及び使	用量使用		び配合表	長欄に		単位 2	k量の	目標値	しの上	: 限			$- \text{kg/m}^3$	
項①	塩	化物			量		— k	g/m^3		マ 単位セメントュ	量の目標値	直の下限又は	目標値の	上限			$- \text{kg/m}^3$	
	空空	(強度を	<u>保証</u> 気	<u> 19 </u>	<u> </u>				<u>− </u>	1 流動化後の	スランプン	又はスランプス	フローの増	計量			— cm	
						使	F	月		材		料						
		生産者	'名	住友大	阪セメン	卜株式	会社			密度	g/cm³	3. 04	Na	20eq	%		_	
混和		製品名一				種類			_			密度 g/	cm³		Na ₂ 0	eq		
混和骨	M (2)						. 1	71111111	一一	性による区				<u>ー</u> 玄マ <i>i</i> け	% 密度	g/cm ³	<u></u> 一 一 微粒分量の	
材 ^[NO.]	種	類		産」	也又に	は品				強方法	の範		実積		絶乾		範囲%	
細(1)					人見下青江			A 化			5mm J			75	2. 61	2.65	7.0 ± 2.0	
骨 ② ⁷ 材 ③	砕砂		東広	島市島	黒瀬町小多	5田		A モ	ルタ	ルバー)	去 5 mm	u以下	2.	65	2. 56	2. 59	3.5 ± 1.5	
粗①	砕石		東広	島市島	黒瀬町小彡	多田 (1505)	ー A チ	ルタ	<u>ー</u> ルバーネ	夫5~1	 15		 58	2. 61	2. 63	1.0±1.0	
2	<u> </u>				黒瀬町小多		· ·	_		ルバー	_			58	2. 61	2. 63	1.0 ± 1.0	
学 3		_			_			_		_		_	-	_	_	_	_	
材④	1							_		_		_	-	_		_		
混和		製品名	フロ	ーリッ	ク S	種類	AE減水剤	標準	I種	Ē.					Na ₂ 0	eq	0.6	
底和) 混和)		没印有_				性 類									- %			
		化物量					%	水の	種類	地下	水・上	澄み水	標スラ	ッジ・固	形分率		- %	
回収作	骨材の)使用方	法	細	骨 材	_	_	粗	骨	材	_	ス	ラッシ・フ	kの使	用方法		_	
							配台	7	表	kg/								
セメ	ント	(1)		材 ②	水	<u>細</u> ①	骨 ②	材 ③		粗 1	2	骨 ③			混 ①	和 ②	<u> </u>	
32	7			<u>4</u>) —	175	325	481			478	477		-		2.94			
		 ノト比			53. 5 %			 比	\top^{\perp}			<u> </u> % 細	 骨	 材	率		46.0 %	
//\ L	骨材の	新型型	· · 混和	剤の使用:	量については,	<u>りした</u> 断りなしに	ローロール 変更する場合	がある。	骨;	材混合は				√\2]	40.0:	60. 0	40.0 /0	
備考											粗′	骨材①	:2		50. 0:			
					次に示す 〒 +10~													
	及 州	D月I日	· ~9,	7 3U F	1 +10~	-⊤ZU%、	< 別12	7月1.	ιþ′	~2月25	н —	0.∼-18)70					

					71°-1	اد ۸	<i>//</i>						
					配	合 計	昇 書						
			配	合	\mathcal{O}	設	計	条					
BT 210		コンクリー		呼び強度	F	スランプ゚ 🌫	くはスランプ。フ	ㅁ- 粗′	骨材の最大	寸法	セメントの		
呼び	万	種類による	記方				cm		mm		による		
		普通		27		12			20		ВВ		
塩②	セ	メントの	種 類	呼び方	欄に記	載	粗骨材			Д	乎び方欄に記	1載	
指定事項	骨	材の	種 類	使用材料欄に		己載	I		リカ反応の方法		BB		
坦 -	 骨材のアルカリシリカ反応性による区分			使用材料	1.規制 / アラ	7 ##			位容積質量		DD	$- \text{kg/m}^3$	
	舗装コンクリートの強度試験方法						サニュンソソ	11 一	トの温度		- °C		
指(水の種類			曲げ強度・圧縮強度 コンクリートの温度 使用材料欄に記載 ホヒメメントヒムスぴ/又はメメ結がまで見します。							55 %		
霍堡	混和材料の種類及び使用量				用材料及び配合表欄に記載単位水量の目標値の上限					$- \text{kg/m}^3$			
指定事項	塩 化 物 含 有 量			一 kg/m³以下単位センント量の目標値の下限又は目標値の上限							$- kg/m^3$		
^		び強度を保証											
	空	気	量				ソブブローの増大量	<u> </u>					
(1)	変重	b係数(v)	<u>'</u>					当工場	の実績によ	. り	v = 8	%	
(2)	记合	強度(m)							2 4.12 4.			, -	
		_ 1	• SL	= 34.1	N /2								
	m1	1	2.6·V	— 34. 1	IN/ IIIII								
		1 —	100										
									よっ	て	m = 34.2	l N/mm²	
(3)	火セ	メント比(W	/C) m		+ 25	5.5 ×	C/W				- / / /		
			W/C	= 25.5	÷ (34	4.1 +	13. 2) ×	100 =	= 53.5 %				
	77 /7	- l. 目 /117)						77 - 7.11		$\frac{\cdot W}{}$			
		文水量(W)	(a)	0	TT7 •	(111/0					$\frac{W}{0.0} = \frac{175}{207}$	$\frac{\text{kg/m}^3}{1}$	
[(5)]	丰①	[セメント量(C)	C =	W ÷	(W/C			55 ÷ 53.5		00 = 327	$\frac{\text{kg}}{\text{m}^3}$	
I						(Cv = C	÷ 密月	度 = 327 -	- 3.	04 = 108	ℓ/m^3	

	$CV - C \cdot GE - 327 \cdot 3.04 - 100$	<i>κ</i> / III
(6)空気量(A)	$A = 4.5 \% \times 1000 = 45$	ℓ/m^3
(7)単位粗骨材量(G) 当工場の実績により	かさ容積 = 0.626 m³/m³ 実積率 = 58.0	%
	$G_{V} = 0.626 \times 1000 \times 58.0 \div 100 = 363$	ℓ/m^3
	G = Gv × 表乾密度 = 363 × 2.63 = 955	kg/m^3
	$G1 = G \times 50.0 \% = 478$	kg/m^3
	G2 = G - G1 = 477	kg/m^3
[(8)単位細骨材量(S) $Sv = 1000$	0 - (W+Cv+Gv+A) = 1000 - 691 = 309	ℓ / m^3
$S1v = Sv \times 40.0 \% = 123 \ell/m^3$	S1= S1v×表乾密度 = 123 × 2.65 = 325	kg/m^3
$S2v = Sv - S1v = 186 \ell/m^3$	S2= S2v×表乾密度 = 186 × 2.59 = 481	kg/m^3
(9)細骨材率(s/a)	$s/a = Sv \div (Gv + Sv) \times 100 = 46.0$	%
/ a へ) / / L) 中 4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 / 31

(10) 単位混和剤量(Ad)	Ad = 0	\times	添加率 ×	密度 =	327×0.900	$\% \times 1.00$	= 2.94	kg/m^3

					配台	う 表	kg	m^3					
セメント	混 オ	和 材	水	細	骨	材	粗	作	計	材	混	和	剤
	1	2	八	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3
327	_	_	175	325	481	_	478	477	_	_	2. 94	_	_
水セメン	材 率	46.	0 % 作	材混合	比 細 粗 電	骨材①: 骨材①:	② ②	40. 0: 50. 0:					
備考													